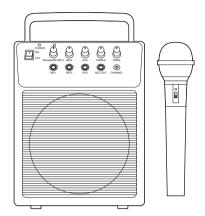


# SANWA ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー

### 400-SP055





デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

# サンワサプライ株式会社

# 1.はじめに

このたびは、ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー400-SP055(以後、本製品と表記)をお買い上げ いただき誠にありがとうございます。本取扱説明書は本製品を正しくご使用していただくための取扱方 法、使用上の注意などについて説明するものです。

- なお、お読みになったあとも本書はお手元に置いてご使用ください。
- ※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
- ●木事の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- ●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社まで ご連絡ください。
- ●本書の内容については予告なしに変更することがございます。

# 2.安全にご使用いただくために必ずお読みください。

★ 警告 下記の表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

#### <内部を聞けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。 また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

#### <内部に異物を落とさないでください>

●内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、電源を 切り、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災 や故障および感電事故の原因になります。

#### <接続コードを傷つけないでください>

●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

### <落雷について>

●雷がなっているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

# <セットを移動するときには>

●接続しているコードの断線やショートを防ぐため他の機器との接続コードを取外してから動かしてくだ さい。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

### <他の機器とセットするときには>

●各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、セットのボリュームをOにしてから行 なってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

# 2.安全にご使用いただくために必ずお読みください。(続き)

★ 注意 下記の表示事項を守らなかった場合、使用者が障害を負う危険や物損の発生があります。

# <乾電池をいれたまま放置しない>

●長期間使用しない場合は乾電池を取外して保管してください。乾電池の液漏れなどにより、製品が破

#### <無理な力は加えない>

●スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

#### <お手入れについて>

●ときどき柔らかい布で乾ぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表 面が侵されたり、外装ムラになることがありますので絶対に使用しないでください。また、スプレー式の 殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

# 3.特長

#### スピーカー部

- ●講義や講演、結婚式の2次会やイベントなどに手軽に持ち込み、簡単にセッティングができる拡 声器スピーカーとマイクのセットです。

  ●ワイヤレスマイクが1本同梱されており自由に移動しながらの使用が可能です。
- ●ワイヤレスマイクはB型帯域に割り当てられた10波の中から1波を選択して利用できますので 周波数が重なった場合も手軽に変更が可能です。
- ●有線マイク(別売り)も接続可能でワイヤレスマイクと有線マイクを同時に使用することもでき
- ●市販のダイナミックマイク(有線)も接続できる標準的なマイク入力端子(φ6.3mm標準ジャッ ク)を搭載。
- ●スピーカーは最大18Wの高出力で屋内環境で約70~80m程度での使用に最適です。
- ●マイクミキシング機能を搭載しており、外部入力からの音楽などをスピーカーから出力することができます。カラオケスピーカーとして利用したり、結婚式の2次会やバーティーなどにバッ クミュージックと共にアナウンスを流したりできます。
- 持ち運びに便利な大型ハンドルを搭載。
- ●音声外部出力ジャックも搭載しており、録音可能機器で録音することもできます。 ●電声が部出力ジャックも搭載しており、録音可能機器で録音することもできます。 ●電源は通常の家庭用コンセントで使用できるAC電源と持ち運び時も使える電池駆動(単1電
- 池8本使用)の2WAYに対応。 ※ワイヤレスマイクとマイク入力1(有線)は同時使用はできません。ワイヤレスマイクとマイク 入力2(有線)の同時使用は可能です。
- ※別売り:400-SP045<ダイナミックマイク(有線タイプ)>

#### ワイヤレスマイク部

- ●特定小電力無線局ラジオマイク(800MHz帯)規格に適合したワイヤレスマイクです。
- ●B型帯域を使用しており10波の中から1波を選択して利用できます。 ●発言者の声色をできるだけ忠実に引き出すワイヤレスダイナミックマイクです。

### スピーカー部

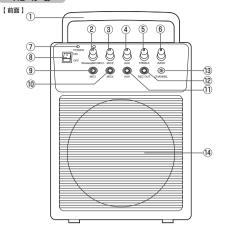
4.仕様

実用最大出力	18W
周波数特性	200Hz~15000Hz
スピーカー形式	バスレフ式フルレンジ スピーカーシステム(防磁設計)
スピーカーサイズ	6.5インチ(直径163mm)
インピーダンス	6Ω
入力端子	φ6.3標準ジャック(マイク用)×2、φ6.3外部音声入力×1
出力端子	φ6.3外部音声出力×1
電源	AC電源、電池駆動(単一形乾電池×8本使用)
サイズ	W200×D145×H270mm
重量	約3172g
同梱品	スピーカー本体×1、ワイヤレスマイク×1、取扱説明書(本書)×1

# ワイヤレスマイク部

型式	単一指向性ダイナミックマイク
アンテナ形式	内蔵アンテナ
周波数特性	806.250MHz~809.500MHz
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー
電波形式	F3E
トーン信号	32.768kHz
空中線電力	1 OmW
送信周波数安定度	20ppm以下
不要輻射	2.5µW以下
基準周波数偏移	±30kHz
最大周波数偏移	±35kHz
電源電圧(別売)	DC3V(単三形乾電池×2本)
電池寿命	約6.5時間(アルカリ電池使用時)
感度	-76±3dB
インピーダンス	220Ω
サイズ	口径36×240mm
重量	約190g

#### 5.各部の名称と働き



# ①ハンドル

#### ②ワイヤレスマイク/マイク1 ボリューム

ワイヤレスマイクとマイク1の音量を調整 できます。

#### ③マイク2ボリューム マイク2の音量を調整できます。

4 外部音声ボリューム

# 外部機器の音量を調整できます。

⑤TREBLE(高音)調整 高音を調整できます。

⑥BASS(低音)調整

低音を調整できます。

【背面】

# ⑦雷酒確認IFD

電源が入っている時、点灯します。

#### ®電源ON・OFFスイッチ

# ⑨マイク1入力端子

⑩マイク2入力端子 マイクを接続します。(ø6.3標準ジャック)

# ①外部入力端子

外部機器を接続できます。(φ6.3標準ジャック)

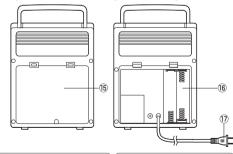
#### ⑫外部出力端子

音声を出力できます。(φ6.3標準ジャック)

#### (3)チャンネル選択(10波) (ワイヤレスマイク田)

【 背面:カバー取外し時】

個スピーカー部



# (15)背面カバー

16電池ボックス

電池駆動で使用できます。 (単一形乾電池×8本)

#### ⑦AC電源コード

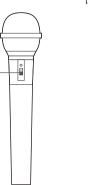
家庭用のAC電源で使用できます。 (一般家庭用100V雷源)

(ケーブル長:約2m)

# ワイヤレスマイク部

【前面】



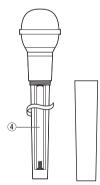


②チャンネル変更器具

③チャンネル選択(10波)

【 背面:カバー取外し時】

①電源スイッチ



④電池BOX(単三形乾電池×2本)

# 6.電池のセット方法(スピーカー本体)

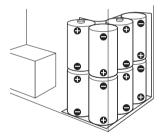
①スピーカー本体の電源をOFFにし、全てのボリュームを最小にしてください。



② 🔘 を押しながら 🕲 の方向に開き、 🔘 の方向に背面カバーを外します。



③電池の極性の向きに気をつけて、市販の単一形乾電池8本を入れます。

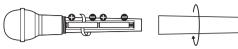


④ 〇の方向にツメを差込み、背面カバーを取付けます。



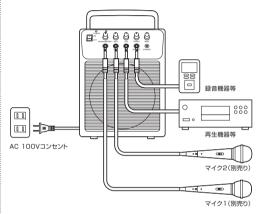
# ▼ 7.電池の入れ方(ワイヤレスマイク)

- ①ワイヤレスマイクの電源をOFFにします。
- ②マイクの下側を矢印の方向に回して電池BOXを開けます。 ③電池を正しい向きでセットします。
- 単三形乾電池×2本は別途ご用意ください。



※乾電池は付属しておりません。

# 8.接続例



※有線マイクを追加したい場合は別売りの追加用ダイナミックマイク400-SP045をご利用く

(市販のダイナミックマイクでも使用可能です)

※MIC1 に有線マイクを接続するとワイヤレスマイクは使用できなくなります。

# 9.使用方法

- ①スピーカー本体の電源がOFFになっていること、全てのボリュームが最小になっていることを 確認してから電源ブラグをコンセントへ接続してください。(一般家庭用100V電源のみ使用可 能です) ②スピーカー本体の電源をONにしてください。
- ③ワイヤレスマイクの電源をONにしてください。 ④高音・低音の調整により、環境によって聞き取りやすい音になります。調整してご利用ください。

#### 電池駆動時

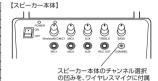
- ①スピーカー本体の電源がOFFになっていること、全てのボリュームが最小になっていることを 確認してから背面カバーを開けてください。
- ②単一形乾電池を電池ボックスの指示通りに正しく入れてください。
- ③スピーカー本体の電源をONにしてください。 ④ワイヤレスマイクの電源をONにしてください。
- ⑤高音・低音の調整により、環境によって聞き取りやすい音になります。調整してご利用ください。

# ■ 10.スピーカー本体・ワイヤレスマイクのチャンネル設定方法

スピーカー本体とワイヤレスマイクの周波数(チャンネル)を合わせないとワイヤレスで使用す ることはできません。初期設定ではスピーカー本体・ワイヤレスマイクともチャンネル1(周波 数:806.250MHz)になっています。

使用環境で周波数(チャンネル)が重なってしまった場合、または本製品を複数台同時に使用す る場合はそれぞれ周波数(チャンネル)を変更してください。

チャンネル	周波数	
0	806.250MHz	
1	806.500MHz	
2	806.750MHz	
3	807.000MHz	
4	807.500MHz	
5	807.750MHz	
6	808.000MHz	
7	808.500MHz	
8	809.000MHz	
9	809.500MHz	



わせて設定します。

しているチャンネル変更器具で合



# 11.保証規定・保証書

- 1.保証期間内に正常な使用状態でで使用の場合に限り尽質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合 1.味血調回引は、一般ではいますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。 は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
- (1)保証書をご提示いただけない場合。 (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
- (4)故障の原因が必客様による輸送・移動中の衝撃による場合。 (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び指傷の場合。
- (6)譲渡や中古販売オークション・転売などでご購入された場合。 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4本製品の故障。またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。 5本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての疑証はいたいかねます。 6本製品に医療機能、展子力投降や機器、航空手間機器、軌送投降や機器などの人所に関わる技障や機器、及び高度な信頼
- 3-中央他の体系が機能、原ナノル関係で係能・別上子田が機能・相応政策・学館部などの人のに同れる政策と呼ばない。及び向後が指導 性を必要とする設備や機器やシストムなどへの相込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても要社はいかなる責任も負いかるます。
- 7.修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。 8.候証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

----- キリトリ線 -----保証書 サンワサプライ株式会社 型番 400-SP055 シリアルナンバー 四位部 販売店名·住所·TEL 担当者名 保証期間 ご購入日から6ヶ月 ご購入日: 年 月

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

# サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381